

事業計画書

施設名	春日学園		
サービス種別	障害児入所施設		
住所	〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村65の1		
電話	電話 0795-75-1080	fax 0795-75-0377	
施設の目的	障がい児に対し、「保護、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与及び集団生活への適応訓練」を行うとともに、「重度・重複障がいや被虐待児への対応を図るほか、自立（地域生活移行）のための支援の充実」を図ります。また、身近な地域の障害児支援の専門施設として、通所利用の障がい児への支援だけでなく、地域の障がい児、その家族を対象とした支援を行います。		
利用者定員	40名(入所30名・DS10名)	職員定数	16名(入所13名・DS3名)
事業開始日	昭和 36年 2月 1日		

1 運営方針

『他の子どもと異なる特別な存在ではなく、他の子どもと同じ子どもであるという視点を欠いてはならない。』専門性を特化するあまり、地域社会との関係を構築できない環境になっていないか。人として、社会に貢献できる個人として、生きる力を育てていくことが大事。今年のテーマは、『回避するスキル（真正面からぶつからない）の醸成』と『失敗できる環境の保障』です。

3年目を迎える「放課後等デイサービス事業」は、チャレンジから充実への進化を図り、今年から音楽療法を取り入れ、「障害児等療育支援事業」「短期入所事業」とともに「地域の暮らしをすべての人々に保障する」という包括的な地域福祉の理念の実現に取り組めます。

資金計画

平成28年度春日学園は、事業活動収入について前年度と略同額を計上していますが、その内容については、財源を施設入所支援から在宅サービスへ大きくシフトさせています。

施設整備等資金収支については、本部から11,000,000円を繰り入れ、設備資金借入金元金償還金支出に同額を計上し、春日学園の建築資金の償還を行うこととしています。

本部については、施設整備積立金を財源に長期運営資金借入金44,000,000円を償還することとしています。尚、前年度までサービス区分としていた総合相談「ゆう」については、本年度より春日育成苑拠点区分に移管しています。

2 利用者へのサービス

(1) 個別サービスの質の確保 - 1 (感覚統合療法やミュージックケアの試み)

プレイルームにボールプール等を設置しての感覚統合療法やミュージックケアをより成熟させ、たとえ重い障がいがあっても日々の生活を当り前に楽しむことが出来るよう人と人が関わる楽しさの時間を大切にします。一人で好きなことをしているよりも誰かと一緒にやる方が、はるかに楽しいという経験を大切に育てます。

(2) 個別サービスの質の確保 - 2 (スヌーズレン 音や光の中でのリラクゼーション)

視覚的にアプローチを行うことや構造化を図ることで、混乱されることなく、より生活が楽しくスムーズに送れるように支援します。パニックになった子どもたちの落ち着ける場所を確保します。しばらくお休みしていたスヌーズレンルームをウォーターベッド・バブルタワーでリニューアルします。

(3) ライフステージごとの個別支援の充実

思春期の子どもたちは、おしゃれや髪形、音楽、異性の友達に興味を持ちます。あたりまえの成長の過程をたどり、自由と希望を持ち周りの人もそれを認め尊重してくれる。好きなところに住み、自分に合った仕事を自分で決める。自分で自由に使えるお金があって、必要なものや好きなものが買える。そんな自立を支えます。

(4) 地域における縦横連携（地域のおかあさんたちといっしょ）

地域の子どもたちを対象にした『絵本の読み聞かせ』、地域の子育て中のお母さん達との『おやこあそび』を行い、子どもたちの育ちの支援や若いお母さんたちの相談にも対応させて頂きます。地域のおかあさんたちといっしょです。

(5) 食を通して人がかかわりながら楽しめるような地道な日頃の食事を提供します

大切にするのは『無理して食わず、楽しく食えること。バナナで食べるか、ジュースにするか選び方は色々。』だということ。

特に今年は、子どもたちの調理する機会を多くし『食育』を頑張ります。職業部の人には平日の昼食作りで、高等部の子どもたちには夕食作りで調理のレパートリーを増やします。中学部の子どもたちにもウィークエンド・クッキングで、楽しさ、嬉しさを感じてもらいます。産地表示やブログアップもします。食器は陶器を使います。

3 健康管理・災害訓練等・会議

実施月	健康管理	災害訓練等	会議
5	健康診断・結核検診	法定点検【届出】	
6	腰椎検査（職員）	総合訓練（避難・消火・通報）	
11	健康診断（利用者・職員）	総合訓練（避難・消火・通報）	
	インフルエンザ予防接種	災害備蓄品更新	
	歯科検診（年齢超過児）	法定点検	
1	腰椎検査（職員）		
毎月	嘱託医往診（精神科）	避難訓練	企画・職員・給食会議
	嘱託医往診（その他の科）	消火訓練	生活指導委員会
			ケース検討会議
			合同給食委員会
随時	歯石除去・ブラッシング		学校連絡会議
			RM会議
			防火管理委員会
			判定会議
			各機関との調整会議

4 職員研修

(1) 施設内研修

予定月	研修議題	研修内容	備考
4	諸規則、業務について	規則、業務マニュアルの説明	新任職員
	個人情報及び権利擁護	利用者への対応や言葉かけ	全職員
	虐待防止について	施設内虐待の防止	全職員
	個別支援計画について	取り組みと内容確認	全職員
5	性教育講習	性について学ぶ	全職員
6	防火講習	防火に関する講習	全職員
7	業務の振り返り	3か月を経過して個々の疑問	新任職員
8	救命救急講習	施設内緊急対応について	全職員
10	業務を通じての疑問点	着任6か月を経過しての疑問	新任職員
11	救急救命講習	心肺蘇生法	全職員
12	虐待防止について	施設内虐待の防止	全職員
1	安全運転研修	交通安全について	全職員
2	性教育講習	取り組みについての振り返り	全職員

随 時	防火・防災訓練	防火設備・器具の取扱い・避難訓練・消火訓練
	救急研修	てんかん発作時の対応・酸素吸入器・AEDの取扱い
	人権擁護研修	人権擁護に関する研修会
	コンサルテーション	ご利用者の特性理解のための研修会
	コンサルテーション	実際の支援や関わり方への助言
	コンサルテーション	ケースカンファレンス（事例検討会）
	コンサルテーション	支援をスムーズにしていくためのシステム作り

(2) 施設外研修

専門職育成計画として、児童発達管理責任者研修に1名（5年経験者）を予定しています。自閉症についての研修や、県内児童入所施設（同種事業所）等への見学も行います。また、平成27年度に行った「事例発表」についても積極的に参加します。管理職については、国が進める制度改革に起因する関連事業への参加を予定しています。事務職員については内部留保や中長期的な資金計画についての研修や特定個人情報についても学ぶ機会を持ち、栄養士については栄養クッキング教室等の実践的な研修に参加します。

特に本年度は、児童発達管理責任者のレベルアップのため、兵庫県児童発達支援部会の交流研修にも参加することとしています。また、重症心身障害児受入れに向けて痰の吸引研修にも参加することとしています。

5 行 事 等

実 施 月	行 事 名	実 施 場 所	内 容 等
4	春の遠足	春日町内	季節行事
	入進学お祝い会	施設内	入進学児童のお祝い
5	バス旅行	東条湖ランド	遊び
	カミング神戸（音楽イベント）	神戸方面	リクエスト行事
	春の里フェスティバル	施設内外	地域・家族・施設間交流
6	ボーリング大会	丹波市内	リクエスト行事
7	七夕祭	施設内	季節行事
	蛍観賞	春日町内	夏休みの遊び
8	海水浴・プール	丹波市内	季節行事
	宿泊体験（就学部）	丹波市・篠山市内	リクエスト行事
	サッカー観戦	近郊スタジアム	リクエスト行事
	野球観戦	近郊スタジアム	リクエスト行事
	映画	近郊区	リクエスト行事
	地区夏祭り	区内	地域交流事業
9	釣り大会	近郊	リクエスト行事
10	春の里スポーツの集い	施設内	施設間交流事業
	秋の遠足	春日町内	季節行事
	棚原地区祭礼	棚原区内	地域交流事業
11	ウォークラリー	施設内	体力づくり
	春日町駅伝大会	丹波市内	スポーツ交流（地域交流事業）
12	職業部忘年会（一泊）	豊岡市内	季節行事
	クリスマス会	施設内	季節行事
1	書き初め	施設内	季節行事
	カラオケ大会	丹波市内	リクエスト行事
	初えびす	春日神社	季節行事（地域交流事業）
2	節分祭	施設内	季節行事
	厄除祭	丹波市内	季節行事
	雪山合宿	豊岡市	リクエスト行事
3	ひな祭り	施設内	季節行事
	映画	近郊区	リクエスト行事
	修卒お祝い会	施設内	修卒児童のお祝い

随 時	春日地区更生保護女性会	施設内	地域交流事業
	外食・喫茶・買物学習	丹波市内	地域交流事業
	お菓子作り	施設内	自立訓練
	調理実習	施設内	自立訓練
	ドライブ	丹波市内	リフレッシュ行事

6 余 暇 活 動

実 施 月	ク ラ ブ 名	実 施 場 所	内 容 等
毎 月	野球部	園庭で実施	野球観戦も予定
	サッカー部	園庭で実施	サッカー観戦も予定
	文化部	園内で実施	文化祭への参加

7 ボ ラ ン テ ィ ア 受 入 れ

受 入 月	グ ル ー プ 名	内 容 等	予 定 人 員	備 考
5	学生ボランティア	親子バス旅行	3名	
	学生ボランティア	春の里フェスティバル	5名	春育合同
	地域ボランティア	春の里フェスティバル	5名	春育合同
	浄土真宗本願寺派東組	春の里フェスティバル	10名	春育合同
8	学生アルバイト	夏休み中の支援補助	3名	
10	保護者等	春の里スポーツの集い	10名	春育合同
11	地域ボランティア	しめ縄づくり	1名	
随 時	春日支部更生保護女性会	調理実習	20名	

8 機 関 紙 等

区 分	内 容
種 類	春日学園広報誌・ホームページ・ブログ
発 送 先	保護者、市社協、短期大学、こども家庭センター、支援学校他
発 行 月	毎月
部 数	100部（広報紙）
内 容 等	施設の近況報告（事業の予定と報告、児童の状況、苦情・要望の受付と報告）

9 設 備 品 の 整 備 （10万円以上）

予 定 月	設 備 品 名	型 式	数 量	充 当 財 源 等
	該当なし			

10 建 物 の 整 備 （30万円以上）

予 定 月	整 備 名	整 備 箇 所	充 当 財 源 等
	該当なし		

11 資 金 計 画

平成28年度資金収支予算(案) 内訳表の通り